

教育的インターンシップ の卒業要件化

三重大学では、教育目標に掲げる「4つの力」を体現し、地域に貢献する人材育成を推進するため、インターンシップを2019年度の入学生から卒業要件化しました。大学を地域に開放し、学内の研究や人材を学外に惜しみなく出し、地域と大学がともに発展を支えていく。インターンシップはその象徴的な取組でもあります。



■ インターンシップの位置付け

*産学協会の分類上の「タイプ2 (キャリア教育)」を含みます。

三重大学が進めるインターンシップは「教育的インターンシップ」と称し、大学教育の一環として位置付けられています。

大学での学修と社会での実習・経験を結び付けることで、学修を深化させ、新たな学習意欲を喚起させるとともに、自己の職業適性や将来設計について考える機会を提供します。

インターンシップの取組自体は教育の質保証の重要な要素であり、三重大学および各学部・学科が掲げるディプロマ・ポリシーに沿った教育実践の一環として活用されるものであり、全ての学生が何らかの形で参加します。

三重大学の学位授与方針
(ディプロマ・ポリシー)

三重大学は、幅広い教養の基盤に立った高度な専門知識や技術を有し、地域のイノベーションを推進できる人材を育成するために、次の「4つの力」を養成します。

各学部・各研究科は、「4つの力」の養成をその専門性に適合させることによってより詳細な目標を設定し、厳格な成績評価に基づいて学位を授与します。

- 感じる力
感性、共感、主体性
- 考える力
幅広い教養、専門知識・技術、論理的・批判的思考力
- コミュニケーション力
表現力 (発表・討論・対話)、リーダーシップ・フォロワーシップ、実践外国語力
- 生きる力
問題発見・解決力、心身の健康に対する意識、社会人としての態度・倫理観



■各学部における教育的インターンシップ

【人文学部】

「学生は、在学中に本学部が定める「教育的インターンシップ」に参加し、本学部所定の認定を受けなければならない。」（人文学部規程（卒業認定）第13条第2項）

*人文学部では、学生の以下のような活動を「教育的インターンシップ」としてしています。

- ①学生が社会的諸組織との関わりにおいて行う実践活動・実習活動であること。
- ②その活動が、本学部がディプロマポリシー（学位授与の方針）において掲げる能力を形成する上で有益なものであること。
- ③その他、本学部が定める条件を満たすものであること。

*卒業要件となる「教育的インターンシップ」の条件

- ・雇用契約に基づく活動（いわゆるアルバイト）に該当しないこと。
- ・活動時間が合計 10 時間以上であること。
- ・活動内容が証明できるものであること。
- ・活動の前後で、大学で実施される所定の事前指導・事後指導を受講していること。

*「教育的インターンシップ」として認定される主な活動

- ・企業、自治体等において行われる就業体験としてのインターンシップ
- ・資格取得に伴う実習（教育実習・博物館実習）
- ・海外留学・語学研修・海外研修
- ・その他学内外で行われる実践活動・実習活動

【教育学部】

教育学部は、ディプロマポリシー（学位授与方針）に掲げた「学校現場における諸課題に対応できる実践的指導力を身につけた地域に貢献しうる教育人材を育成する」という目標を達成するために、教育現場等で学生が活動する内容を含む授業等を教育学部における教育的インターンシップと位置付け、これらの履修を卒業要件としています。

【医学部】

○医学部医学科

医学科では、第4学年1月から第6学年の8月まで、三重県地域の関係教育病院・診療所等を含む将来の就職先となる施設において、計70週の診療参加型臨床実習を行っており、医学科学生全員が必修として履修し、一部をインターンシップと位置付けています。

○医学部看護学科

看護学科では、第4学年を対象に、三重県地域の関係教育病院・診療所等を含む将来の就職先となる施設において、地域社会で暮らす支援を必要とする人々のニーズ把握及びQOLを高める援助の基本的能力を養うことを目的に、看護学各分野それぞれにおいて必修として臨地実習を行っています。これは、看護学科学生全員が必修として履修し、一部をインターンシップと位置付けています。

【工学部】

工学部では、コース毎にインターンシップ科目を定め、これらの科目の修得が卒業に必要なことを学修要項に明示しています。また、学部修士一貫コースを選択した者は、卒業研究の代わりに長期インターンシップを選択することができます。

各コースの教育的インターンシップ（インターンシップ科目）は以下の通りです。

（コース）	（授業科目名等）
機械工学	工場見学、インターンシップ I・II
電気電子工学	工場見学、インターンシップ I・II
応用化学	工場見学、インターンシップ I・II
建築学	建築学実習、インターンシップ I・II
情報工学	工場見学、インターンシップ I・II、 実践ソフトウェア開発演習

【生物資源学部】

生物資源学部では、学習要項に卒業のための要件として「教育的インターンシップ」への参加を明記し、「教育的インターンシップ」の内容や手続きは別に定めています。

*本学部で「教育的インターンシップ」として定める課外活動と正規科目のいずれかに参加すること。

(1) 課外活動：3日間（実働18時間）以上の活動

- ・キャリアセンターに申請するインターンシップ
- ・自由応募のインターンシップ
- ・教員の紹介によるインターンシップ
- ・国際交流協会が行う海外農業研修

(2) 正規の科目

- ・教育実習
- ・博物館実習
- ・現代社会理解実践（教養教育科目）
- ・インターンシップ科目群
- ・生物資源学インターンシップ

■ホームページでの取組紹介

三重大学におけるインターンシップの取組を紹介しています。ぜひ参考にご覧ください。

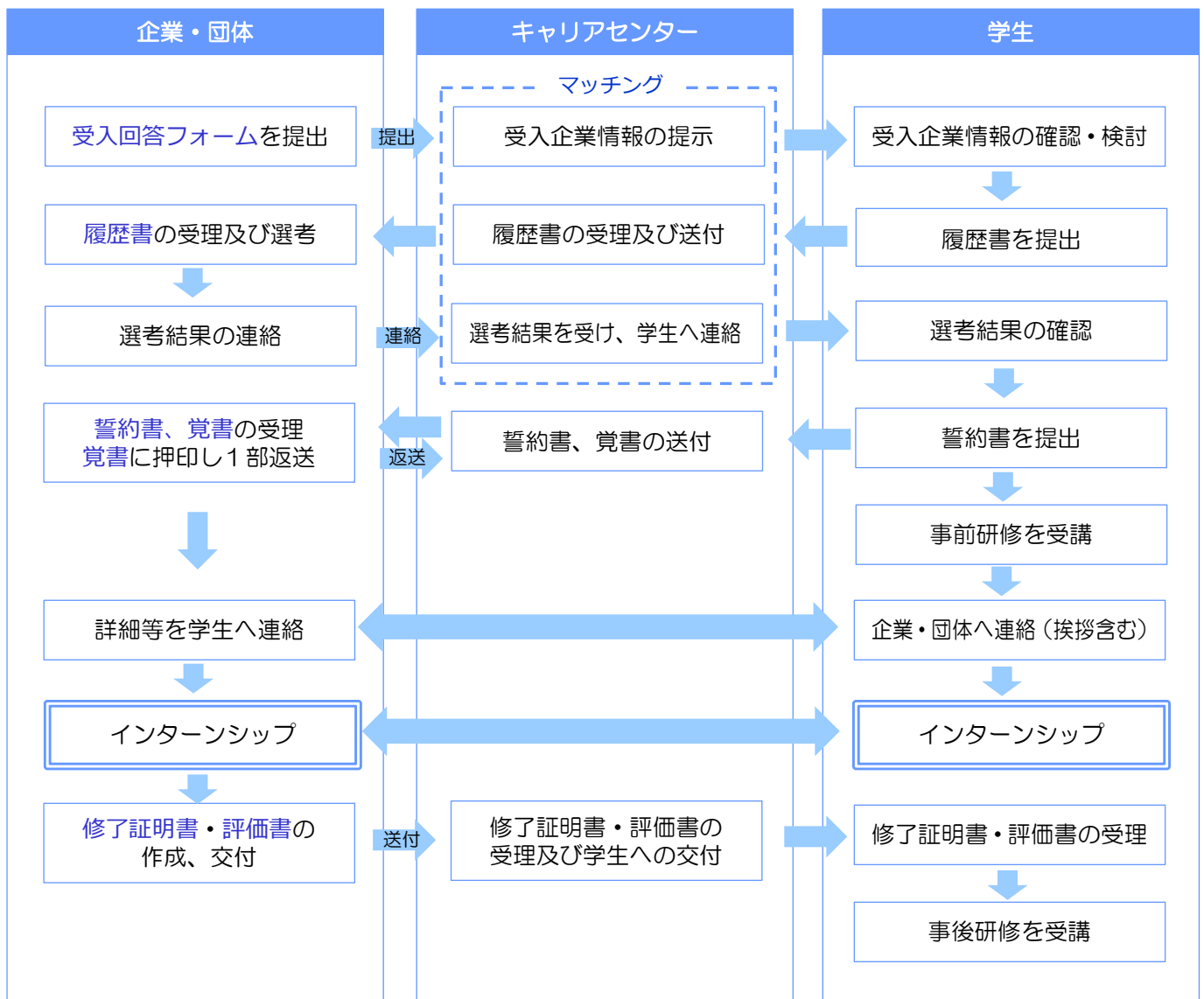
<https://www.mie-u.ac.jp/life/career/>



■キャリアセンターでのマッチング

キャリアセンターでは、**全学年**の学部学生・大学院生を対象に**夏季休業期間**におけるインターンシップマッチングを実施しています。インターンシップのスケジュール、手続などは次のとおりです。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	受入企業情報の受付	<ul style="list-style-type: none"> 受入企業情報の学生向け公開 学生応募（履歴書の提出） 選考手続 	事前研修	インターンシップに参加		事後研修



■ 学生の受入れについて

教育的インターンシップの趣旨をご理解いただき、夏季休業期間を対象に所定の手続に沿ってご協力いただける場合は、ホームページでの募集要項（例年 4～5 月頃に公開）に従い、指定の様式（[受入回答フォーム](#)）に受入日程、実施内容等の必要事項を記入のうえでキャリアセンターへご提出ください。

■ 学生の応募について

ご提出いただいた受入情報は、5 月～夏季の一定期間学生に公開します。その情報を基に参加を希望する学生からは履歴書を提出させ、キャリアセンターから企業・団体の皆さまへ送付します。

* 誠に勝手ながら、学生の応募がなかった場合は、キャリアセンターからの応募の有無に関する連絡を省略させていただきますのでご了承ください。

■ マッチングにおける書類のやり取り

* 関係様式はホームページに掲載しています。

受入回答 フォーム	上記参照
履歴書	キャリアセンターから参加希望者の履歴書を企業・団体の皆さまへ送付しますので、受入れの可否についてご検討ください。
誓約書	受入れが決定した学生からは、企業・団体あての誓約書を提出させます。内容は、参加中に知り得た内部情報を他に漏らさないことや、受入企業のルールに従うことなどです。キャリアセンターから企業・団体の皆さまへ送付します。
覚書	企業・団体と本学の間でインターンシップに関する覚書を取り交わします。本学で2部作成し、送付しますので、押印後1部をご返送ください。
修了証明書 ・評価書	インターンシップ終了後、修了証明書・評価書を作成いただき、キャリアセンターへ送付してください。キャリアセンターから学生に交付します。

* 誓約書については、本学で様式を指定していますが、企業・団体の様式を使用される場合は、事前にキャリアセンターにご相談ください。

■ 保険加入について

キャリアセンターでマッチングする学生には、「学生教育研究災害傷害保険」「学研災付帯賠償責任保険」またはこれらと同等の保険への加入を義務付けています。

■ 学生情報の取扱いについて

本取組において取得した学生の個人情報について、インターンシップ以外の目的で使用したり、第三者に提供することがないようご留意願います。

<お問い合わせ>

三重大学キャリアセンター（学務部 キャリア支援チーム）

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

TEL : 059-231-9810 FAX : 059-231-5374 E-mail : internship@ab.mie-u.ac.jp

<https://www.mie-u.ac.jp/life/career/>

※土・日・祝日および夏季休業・年末年始は閉室しています。